

期日ヲ算ス可○第四十九條 徵發  
府知事縣令ハ其管下市場三ヶ所以上  
の表ヲ第七號離形ニ依リ開製シ毎年三  
省ニ差出ス○第五十條 徵發令  
價價トアルハ戰時若クハ事變ニ際シ  
軍ノ際ニ於テモ之カ爲メ臨時ニ騰貴  
官ノ徵發令中平常ノ價價トアルモ  
第五十一條 徵發令第三十五條及ヒ  
平常ノ價價貸借債ハ郡區區長認  
陸海軍官憲ニ申出可シ 其他徵發令  
價價材料及ヒ代價ハ長ヨリ陸海軍官  
價價材料及ヒ代價ハ長ヨリ陸海軍官  
五十二條 徵發令第三十九條ニ從ヒ陸  
海軍官憲ノ賠償金ハ兩省同額タル可シト  
六條ニ從ヒ臨時ニ令同ノ定額ヲ變換若  
ハ其現量ニ從ヒ賠償ス可シ○第五十  
二條中航船納稅費トハ石炭油脂其他日  
常ニ消耗シタルモノ、代價ニシテ其物  
價價ノ現價ニ依リ計算ス可キモノ  
徵發物件ノ毀損其使用ノ爲メニ非サ  
過失ニ出ルモノハ賠償セズ但船舶ヲ  
ルル並ニ物件ヲ操業者ト分別シテ徵  
海軍官憲二名徵發區ニ從ヒ府縣郡區  
及ヒ其町村(評價ヲ爲ス場所)ノ住民  
民ヲ用フルモ妨ケナシ)二名若クハ  
評價ハ多數ニ依テ決ス 鐵道會社船  
及ヒ大演習ノ爲メニ生シタル場所ノ  
陸軍官憲若クハ海軍官憲二名府縣吏員  
連シタル人民二名若クハ四名ヲ以テ  
評價委員ニ選用ス可キ人民ハ其事  
シテ地方吏員若クハ局長ニ於テ選舉  
其選舉セラレタルモノハ正當ノ理由ナ  
得ス (以下本號)

合戶長役場備置ノ處本年四月中紛失無算屆出候條各警察  
署(東京府ハ之ヲ除ク)郡區役所戶長役場ニ相續置候見ノ  
節ハ速ニ可届出此旨相達候事  
明治十五年十二月廿日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省第五十號  
地方稅爲換方預ケ金抵當公債證書價格ノ價ハ十三年(一  
月)大藏省乙第一號達ニ準據スルニ不及價ト心得ヘシ此  
旨相達候事  
明治十五年十二月廿日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省第五十一號  
明治十五年十二月廿日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

○大藏省報告  
明治十五年十二月廿一日 大藏卿松方正義  
府 縣

今日迄ハ官舎ニ失火アリト雖モ未ダ此如キニ至ラザリ  
ガ火災ノ事タル何處何時ニ起テ如何ナル延燒ニ及ブモ測  
ル可ラザル者ナレバ預メテ防クノ策ヲ立テ、燒失ノ災  
ヲ避ケント務ムヘキナリ人或ハ官舎ニ失火多キヲ以テ官  
舎ハ一個ノ私有ニ非ズ隨テ日暮ノ念ナキヨリ斯ル始末ニ  
立至ルトナス者アレハ公平ノ目ヨリ論スレバ政府決シテ  
官舎ノ警守ヲ怠ルコトハ非ザルベシ却テ其反對ニ出テ、不  
時ノ災ヲ慮ルガ爲メハ周到ノ備ヲナスヲ尋常居家ノ比ニ  
非ズト雖モ若シモ肝腎ナル官舎ソノ物ガ脆クシテ薪材ヲ  
ルコト同シケレハ如何ニ警守ヲ嚴コスルモ燒失ノ患ヲ絶  
ントハ覺東ナキ次第ナラズ油ヲ以テ火ヲ消サントスル  
拙策ト同一ナルベシ好シ一步ヲ退キ自警ノ念力薄シトス  
ルモ既ニ官舎ニハ失火ノ患アリトセバ愈以テ官舎ノ建築  
ハ堅固ニモ堅固ヲ盡サ、ル可ラズ一昨夜失火シタル外務  
省ノ官舎ノ如キハ其本部ヨリ發セザリシコソ幸ナレ若シ  
本部ヨリ失火スルアラバ外務省ノ構造如何ハ堅固ナリト  
雖モ燒失ノ災ニ罹ザルコトナカランヤ況ヤ官舎ノ中ニハ隨  
分薄弱ニシテ常ニ壞レテ又常ニ繕フ者少シトセス若シ此  
等ノ官舎ヨリ失火セハ見ス、之ヲ灰燼ノ中ニ委シ頼リ  
人民ノ困難ヲ増スノミナラズ爲メ事務ノ滯滞ヲ生スルニ  
至ルハ必然ノ事ナルベシ亦以テ堅牢ナル官舎建築ノ今日  
ニ益々必用ナルヲ信スルナリ

○官舎燒タリ  
今年モ既ニ歲末ニ迫リ府下ノ小失火往々少カラスト雖モ  
就中最モ我輩ノ心目ヲ驚カシタルハ近來官舎ニ失火ノ多  
キヲ是ナリ一昨夜ハ外務省ノ官舎ヨリ發火シ又去ル二十  
二日ニハ文部省ノ直轄タル東京師範學校ニ失火シテ昌平  
館ニ延燒シ同刻横濱ニ於テハ縣廳及警察署悉ク燒失シテ  
記録簿冊モ喪ヒタリト云ヒ更ニ數日前ニ湖レバ大藏省ノ  
記録課ニ或ハ印刷局ノ構内ニ比々トシテ火災アルヲ見ル  
ナリ幸ニシテ此等ノ失火ハ白晝若クハ初夜ニ係ルナレバ  
延燒シテ官ヲ可カラサルノ災害ヲ醸スニ至ラザリト雖  
モ然カモ近來官舎ニ失火ノ多キハ爭フ可ラサルノ事實ナ  
レバ我輩ハ之ヲ見テ大ニ憂慮スル所アリ以テ當路者ノ注  
意ヲ惹カント欲ス其事他ニ非ズ官舎ノ規模ヲ一新シテ之  
ヲ石室ニ建築スルノ議ナリ

○官舎燒タリ  
今年モ既ニ歲末ニ迫リ府下ノ小失火往々少カラスト雖モ  
就中最モ我輩ノ心目ヲ驚カシタルハ近來官舎ニ失火ノ多  
キヲ是ナリ一昨夜ハ外務省ノ官舎ヨリ發火シ又去ル二十  
二日ニハ文部省ノ直轄タル東京師範學校ニ失火シテ昌平  
館ニ延燒シ同刻横濱ニ於テハ縣廳及警察署悉ク燒失シテ  
記録簿冊モ喪ヒタリト云ヒ更ニ數日前ニ湖レバ大藏省ノ  
記録課ニ或ハ印刷局ノ構内ニ比々トシテ火災アルヲ見ル  
ナリ幸ニシテ此等ノ失火ハ白晝若クハ初夜ニ係ルナレバ  
延燒シテ官ヲ可カラサルノ災害ヲ醸スニ至ラザリト雖  
モ然カモ近來官舎ニ失火ノ多キハ爭フ可ラサルノ事實ナ  
レバ我輩ハ之ヲ見テ大ニ憂慮スル所アリ以テ當路者ノ注  
意ヲ惹カント欲ス其事他ニ非ズ官舎ノ規模ヲ一新シテ之  
ヲ石室ニ建築スルノ議ナリ

○官舎燒タリ  
今年モ既ニ歲末ニ迫リ府下ノ小失火往々少カラスト雖モ  
就中最モ我輩ノ心目ヲ驚カシタルハ近來官舎ニ失火ノ多  
キヲ是ナリ一昨夜ハ外務省ノ官舎ヨリ發火シ又去ル二十  
二日ニハ文部省ノ直轄タル東京師範學校ニ失火シテ昌平  
館ニ延燒シ同刻横濱ニ於テハ縣廳及警察署悉ク燒失シテ  
記録簿冊モ喪ヒタリト云ヒ更ニ數日前ニ湖レバ大藏省ノ  
記録課ニ或ハ印刷局ノ構内ニ比々トシテ火災アルヲ見ル  
ナリ幸ニシテ此等ノ失火ハ白晝若クハ初夜ニ係ルナレバ  
延燒シテ官ヲ可カラサルノ災害ヲ醸スニ至ラザリト雖  
モ然カモ近來官舎ニ失火ノ多キハ爭フ可ラサルノ事實ナ  
レバ我輩ハ之ヲ見テ大ニ憂慮スル所アリ以テ當路者ノ注  
意ヲ惹カント欲ス其事他ニ非ズ官舎ノ規模ヲ一新シテ之  
ヲ石室ニ建築スルノ議ナリ

○官舎燒タリ  
今年モ既ニ歲末ニ迫リ府下ノ小失火往々少カラスト雖モ  
就中最モ我輩ノ心目ヲ驚カシタルハ近來官舎ニ失火ノ多  
キヲ是ナリ一昨夜ハ外務省ノ官舎ヨリ發火シ又去ル二十  
二日ニハ文部省ノ直轄タル東京師範學校ニ失火シテ昌平  
館ニ延燒シ同刻横濱ニ於テハ縣廳及警察署悉ク燒失シテ  
記録簿冊モ喪ヒタリト云ヒ更ニ數日前ニ湖レバ大藏省ノ  
記録課ニ或ハ印刷局ノ構内ニ比々トシテ火災アルヲ見ル  
ナリ幸ニシテ此等ノ失火ハ白晝若クハ初夜ニ係ルナレバ  
延燒シテ官ヲ可カラサルノ災害ヲ醸スニ至ラザリト雖  
モ然カモ近來官舎ニ失火ノ多キハ爭フ可ラサルノ事實ナ  
レバ我輩ハ之ヲ見テ大ニ憂慮スル所アリ以テ當路者ノ注  
意ヲ惹カント欲ス其事他ニ非ズ官舎ノ規模ヲ一新シテ之  
ヲ石室ニ建築スルノ議ナリ

伺公報

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

府縣 東京府  
府縣 東京府

大ノ事業ヲ起スニハ假令ヒ一時ニ百億ノ金アリト雖  
 日數月ノ間ニシテ其目的ヲ達スベキニ非ズ軍ニ建築  
 ノ地形ヲ測リ又繪圖面ヲ引クノミヨテ尙數月ヲ要  
 ヲ夫ヨリ凹凸ヲ本カニシ地底ヲ固メ急ヨ其趾ヲ定ム  
 ル迄ニハ年餘ヲ費スベキ程ノモノナルカ故ニ宏大ノ  
 建築ニハ一時ニ百億ノ大金ヲ要セザル者ト知ルベシ  
 此理ヲ推シテ考フルモ軍ニ費用ノ一端ヨリ目下焦眉  
 ノ急トモ云フベキ官舎建築ノ一舉ヲ抹殺シ去ラント  
 スルハ愚モ亦甚ト謂ザルヲ得ズ是故ニ我政府ハ早  
 ノ茲ニ若目シ今日壞レ易キノ家屋ヲ一變シテ堅固強  
 牢ノ石室ニ改築シ其規模ヲ大ニシ成功ヲ十年ノ後ニ  
 期シテ政府ノ基礎ヲ立テザル可ラズ是事ヲ實ニ我  
 輩ノ言ヲ待テ始テ悟ル程ノ事ニ非ズ疾クヨリ其計策  
 アルベキニ未ダ其然ルヲ見ザルハ果シテ何ノ理由ナ  
 ル歟我政府ハ近來府下ニ大火延焼ノ災害アルヲ憂ヘ  
 テ防火線路屋ト制限ノ規則ヲ制定シ之ヲ實行スルニ  
 ハ充分盡力シテ矮陋ノ家屋ヲ取拂ハシメント欲シ或  
 ハ建築五層ニ改築セシメント欲ス政府ガ人民ノ爲ニ  
 火災ヲ慮ルハ至レリト謂フベシト雖モ獨リ政府ガ政  
 府自家ノ爲ニ堅牢ナル官舎ヲ改築シテ火災ヲ避クル  
 ノ策ヲ運テヤムルハ我輩ノ最モ解セザル所ナリ人民  
 ノ防火線路屋上制限ヨリ大切ナリト雖モ政府ノ防  
 火線路屋上制限モ亦大切ナラズヤ人民ノ火災ニ逢フ  
 ハ一人ノ事ナレバ政府ガ薄弱ナル官舎ノ爲ニ火災ヲ  
 蒙ルノ害ハ天下ニ關スルノ害ナリ一人ニ關スルノ害  
 ハ始テ緩クスベキモ一國ニ關スル官舎ノ薄弱ハ片時  
 ニ脚踏スベキニ非ズ我輩ハ政府ガ人民ノ爲ニホリモ軍  
 官自家ノ屋上制限規則ヲ制定セラレ一地下トシテ石  
 造ノ大政府官舎ヲ造營アラントナ希望スルナリ

雜報

○士官學校行幸 昨二十五日は兼て記し奉りま如く  
 聖上より午前十時赤坂假居居御出門にて御陪乗  
 は米田侍從長を始め大臣參議其他勅使任官供奉せら  
 れ市ヶ谷陸軍士官學校へ行幸在らせられ同校生徒の  
 本業禮授式并ニ馬術體操運動等を天覽在らせらる  
 畢て午後三時退駕遊ばされり

○新年御禮式 來十六年一月新年の諸御禮式掛長  
 ハ此禮式部第一等官員三位橋本實業君お命せられ  
 しと云

○御禮式 海上の御學問其他の御日課の總て昨廿  
 五日頃より仰出されしが御乘馬のみは來る三十一日  
 北野に於て、曾昨日夫々へ御沙汰在らせられたり

○地方長官 本年の臨時ニ各地長官を東京ニ招集  
 せられて各長官管内の折衝親しく各地の民情等を奏

問たりて 聖上よりも勅諭御下問をも遊されしが來  
 る十六年より同廿三年國會御開設の期までと全國中  
 の民情の勿論各政黨團結の實況をも御下問專一の事  
 へ付自今年々一度宛本年に如く地方長官を召させら  
 れ各地の情況并びに施政上を御親問在るべき旨此程  
 内閣へ御沙汰有りたりといふ

○新年の祝賀 大臣參議の方々より來一月より互ひ  
 へ往復の年禮を止先同二日芝公園地紅葉館より同  
 會會し同館より於て共に祝賀を述べられし後ち宴會を開  
 き歡を盡さるゝ事よさとしと聞く

○井田驥君 井田佛國公使より此程田島陸軍少佐と  
 共ニ西班牙國へ赴かれたる旨其筋へ電報ありたる由

○芳川顯正君 同君より去る廿三日深川平清樓より於  
 て陸海軍醫官を始め内務省衛生局の官吏數十名を  
 會集して忘年の宴會を開かれし

○金銀盃下賜 從五位大村純雄君の麻布區内水道開  
 鑿費として金二千九百圓從二位徳川茂承君同斷金二  
 千圓從五位濱口直正同島津忠亮同毛利元敏正四位松  
 方正義の諸君にも同斷金圓若干を差出されたるは付  
 爲其賞金盃或いは銀盃を賜はりたり

○宇川盛三郎氏 太政官二等屬宇川盛三郎氏には佛  
 國公使館附を命せられ來春同國へ赴むかるゝ條須賀  
 全權公使に隨行さるゝといふ

○判事昇級 東京控訴裁判所判事元忠山本昌行  
 伴正臣の三君には此程各一等昇級されたり

○昇等 東京輕罪裁判所に於て昨二十五日檢事以  
 下百餘名の昇等あり又同日驛遞局にても等外申雇以  
 下數十名の昇等ありたり

○内閣終會 昨日の内閣に於て大臣參議の方々が終  
 會を開るゝ由を前號に記せしが同日午前十時よ  
 り開會にあり其議題は來る廿八日御用納めお奏上の  
 件と本年中各省より上申の件にして込入るる分を悉  
 皆議決せられたるありといふ

○農商務御禮 全縣より省内各局掛所へ明十六年一  
 月の新年式を左に通り進せられりといふ

一日 十時三十分 新年參賀

四日 九時 政事始

五日 十一時 新年宴會

○會計檢査院 昨二十五日三條岩倉大臣に於て今  
 般新築の錢帳町に會計檢査院へ赴むる院内を巡覽せ  
 らるゝ

○華族局 遇殿宮内省中へ華族局を置かれしに付同  
 省の定額中へ更に華族局費といふ小科目を設け度旨

此程徳大寺宮内卿より大藏卿へ照會  
 ○地租改正 此程より内閣に於ての  
 々議論の起しとなん聞しが是の來  
 再度の地租改正を行とるゝ趣きも付  
 に係る事あるべしといへば信偽は知  
 ○大阪鎮台 同台の定額金は是迄金  
 る來十六年より更に一万圓を増加あ  
 台司令長官より陸軍卿へ請願せられ  
 の上一万圓増加さるゝ事も相成りし  
 ○淺間艦 豫て横須賀砲台の淺間艦  
 練習艦とあし専ら大砲運轉の技術を  
 し處ろ今般右生徒に内にて卒業する  
 六日卒業証書授與式を執行せられ川  
 東海鎮守府長官中牟田中將中隊司令  
 其他四五名の將校にも臨場ありて同  
 もあるよしと聞く

○電氣博覽會 來十六年二月早々其  
 博覽會を開設さるゝとの噂あり

○五厘はがき及び印紙 今般郵便條  
 しに付從前の五厘はがき及び五厘印  
 されば來一月より各所比郵傳局へ  
 一錢印紙と引き換へ本局へ返納する  
 ○銅貨鑄造 大坂造幣局にて其筋  
 今度一厘銅貨五萬圓を鑄造さるゝよ  
 製造に着手中あるが一日に鑄造高平  
 されば全く鑄造費に至るは來る十六  
 べしといふ

○外務省構内出火 一昨廿四日午後  
 露ヶ關一番地外務省構内の官舎齊藤  
 より出火せしよしは既に昨日の紙上  
 せしが同夜は幸ひにして西北の風も  
 の外延焼に及ばざりしは隣邸の有栖  
 築中ゆる終り同地の普請小屋に燃移  
 火もあり夫が爲め向ふ邸ある陸軍  
 つらんとせしを同省防火夫及び各區  
 能く行届き同十時十分頃鎮火に及び  
 の全く恙が有りし

○共同運輸會社 前號より共同運輸會  
 跡へ引移さるゝ由記せしが右は全く  
 昨日より箱崎町三丁目一番地農商務  
 轉せり

○電氣燈 先般京橋區坐二丁目の  
 せ電氣燈の更し馬力を増し大至急  
 月一日より三日迄點燈せるといふ